

■ 質問

標準スラブ天端の設定方法を、教えてください。

■ 回答

標準スラブ天端の設定方法は、下記によります。

メインメニュー・躯体 → ツリーメニュー・標準スラブ天端 → 「標準スラブ天端(FLからの下がり寸法)」ダイアログ表示 → 下がり(上がり)寸法入力 → OK ボタン

(下図参照)

※1 寸法入力 (- : 下がり寸法 ・ + : 上がり寸法)

※2 応力解析への反映は、次に示します。

① 下がり寸法が0のときの梁構造芯レベルを固定します。

② 下がり(上がり)寸法に応じて、剛域で調整します。

※3 剛域の確認は、計算書出力・§6 応力解析・6.1 架構モデル図を参照して下さい。

(参考図)

(チェックすると中間層名が表示されます。)

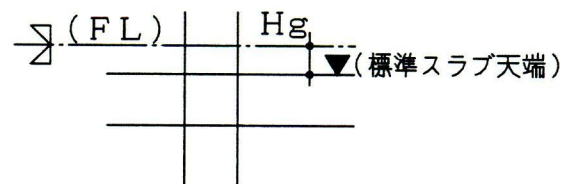
標準スラブ天端 (FLからの下がり寸法)

中間層考慮

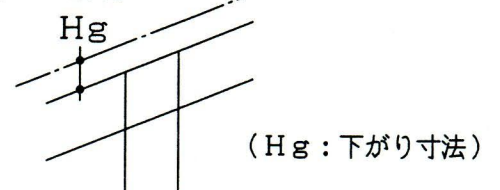
水平層面 (mm)		斜面 (mm)	
ZR	-150.0		
Z2	-150.0		
Z1			

キャンセル OK

[水平層面の場合]



[斜面の場合]



[剛域の調整]

